



Inclusive support

地域包括支援センター

行方市地域包括支援センター

☎0299-55-0114

いつまでも健やかに住み慣れた地域で生活していけるよう、高齢者やご家族の皆さんを、医療・保険・介護および福祉など、さまざまな方面から総合的に支援します。

介護支援専門員（ケアマネジャー）とは

介護支援専門員（ケアマネジャー）は、介護の知識を幅広くもった専門家で、皆さんが介護保険のサービスを利用するにあたってさまざまな支援を行い、相談に応じてアドバイスをしてくれます。

介護保険の認定を受けたあと、最初に相談してほしいところは居宅介護支援事業所または地域包括支援センターです。その事業所に介護支援専門員（ケアマネジャー）が在籍しています。

●介護支援専門員（ケアマネジャー）のおもな役割

相談・アドバイス

利用者や家族からの介護保険サービスについて相談に応じ、アドバイスをします。また、悩みや愚痴の聞き役にもなります。

ケアプランの作成

サービスを利用する際に必要となる「ケアプラン」を作成します。

連絡・調整

サービス事業所との連絡や調整をし、適切なサービスに導きます。

介護保険施設の紹介

介護保険施設へ希望する人には、適切な施設を紹介します。



行方市介護支援専門員連絡協議会総会を開催しました

行方市の介護支援専門員は、居宅介護支援事業所や介護保険施設、地域包括支援センターに在籍しており、近隣市も含め約70人の介護支援専門員（ケアマネジャー）で連絡協議会を設立し、毎月1回勉強会を開催しています。

玉寿荘所属の郡司昌弘会長を中心に、皆さんがいつまでも住み慣れた自宅で生活できるお手伝いができればと、日々活動しています。

1月21日に開催した総会后に、アール医療福祉専門学校中村茂美先生を講師に迎え「考えられる災害とその対策」の講演を受け、話し合いを行いました。

